

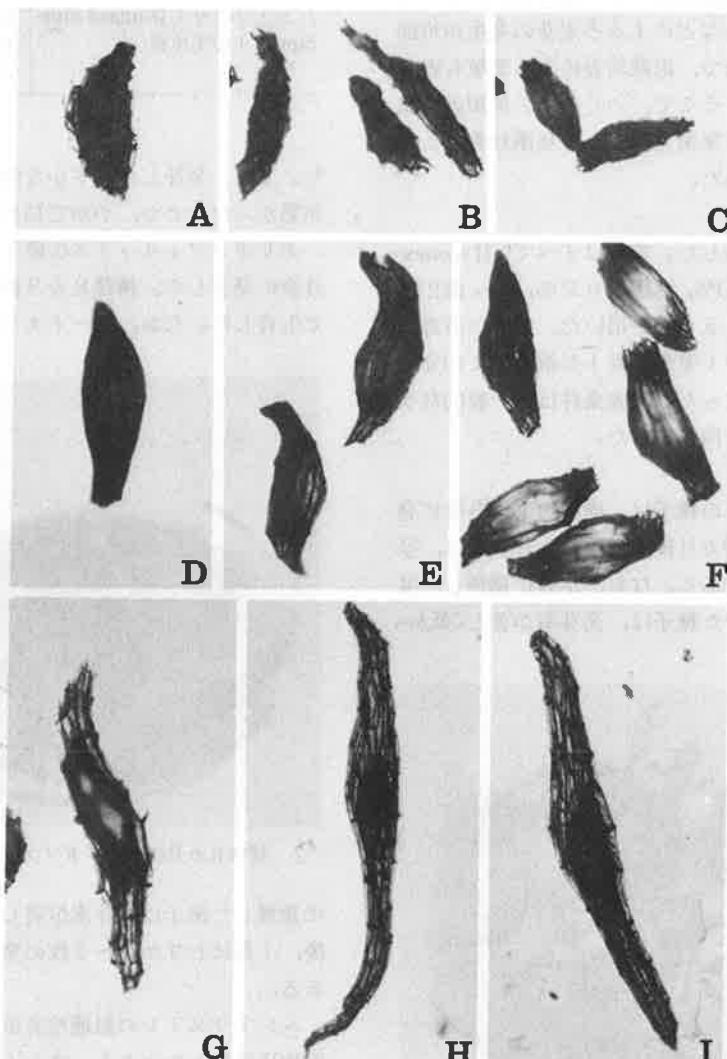
# パフィオペディラム属の種子の形態(予報)

青山 幹男・唐澤 耕司

本属9種について種子の形態観察を行った。今回観察した種子はすべて両端が細くなつたつむ形をしていたが、大きさや表面模様にちがいが見られた。Brachypetalum亜属の2種の種子(図A, B)は小形で、種皮の凹凸が明瞭に

観察された。Polyantha亜属の2種とPaphiopedilum亜属の2種の種子(図C-F)は小形であるが、種皮の模様はBrachypetalum亜属の種子に比べると不明瞭になつていて。Polyantha亜属の1種とBarbata亜属の乙種の種子(図G-I)は他種に比べて著しく細長くなつていて。

今回の観察は、9種だけであるが種間で種子の形態に違いが認められたので、今後さらに種類をふやし観察を行う予定である。



*Paphiopedilum* の種子 . A, *P. bellatulum*. B, *P. concolor*. C, *P. lowii*. D, *P. haynaldianum*. E, *P. hirsutissimum*. F, *P. insigne*. G, *P. primulinum*. H, *P. purpuratum*. I, *P. venustum*.  $\times 45$ .